

# ○「斐伊川水系中海沿岸の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会)

具体的な取組の柱		目標時期	取組機関	主務	平成29年度の進捗状況 前倒しで実施:○ 予定どおり実施:△ 作業中:△ 未着手:× H29対象外:ー	H29年度に 実施した内容	H30年度に実施する内容 (予定)	備考	備考
事項	取組内容の詳細								
1. 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組									
■洪水及び高潮に対するハード対策の推進									
・中海湖岸堤整備	今後概ね5年間で整備する箇所 短期:西工業団地、殿津、江島、長海 短中期:米子港、安来 中期:大海崎	順次実施	中国地整	中国地整(出雲河川)	○	・整備計画に基づき順次実施	・整備計画に基づき順次実施	中海1	工務課
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備									
・水害に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備	CCTVの増設検討(大海崎ほか)、 水位情報の公表検討(本庄ほか)	H30年度	中国地整	中国地整(出雲河川)	○	・CCTV増設箇所の詳細検討、概算算出	・CCTV設備の設置	共通1	防情課
・河川のリアルタイム映像の提供環境の整備及び避難行動等に 資する水位予測等の精度向上	河川のリアルタイム映像の提供環境の整備(日野川とも連携) 避難行動等に資する水位予測等の精度向上(想定最大規模 高潮の浸水シミュレーションの活用や気象台とも連携)	H28年度から検討実施	中国地整	中国地整(出雲河川)	△	・リアルタイム映像の提供環境の詳細検討、概算算出	・リアルタイム映像の提供環境の構築(対松江市)	共通2	防情課
・防災情報の周知徹底	米子市:防災行政無線のデジタル化 境港市、松江市、安来市、鳥取県、島根県:防災メール等 国:プッシュ型の洪水予報	H28年度から検討実施	協議会全体	米子市 境港市 松江市 安来市 鳥取県 島根県 気象台 中国地整(出雲河川)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ (完)	・防災無線のデジタル化を一部地域にて実施 ・防災行政無線の難聴対策として、メールの配信、市HPIに放送内 容の掲載及び防災ラジオの配布を行っている。市報や市HPなど で住民に対し紹介した ・出前講座等周知を図った ・情報提供の手段である、行政告知放送施設、ケーブルテレビの 設置率を向上させるためのPRを行った ・防災行政無線の戸別受信機が未配備の自治体に対し、その整 備などの対応を要請 ・防災メールについて、講演会等の機会を通じ周知 出雲河川事務所と共同で発表する洪水予報について平成29年5 月より運用開始(氾濫危険情報以上)。指定河川洪水予報を含め 出前講座等の機会に周知	・引き続き、防災無線のデジタル化更新事業を実施 ・引き続き、出前講座や市報、市HPを活用し、防災メールの登録 促進やテレホンサービスの活用促進等を図る。 ・引き続き、行政告知放送施設、ケーブルテレビの設置率の向上 を図るとともに、Eメールを利用した防災情報の周知を検討する ・防災行政無線の戸別受信機が未配備の自治体に対し、その整 備などの対応を引き続き要請 ・引き続き、提供している防災情報について、講演会等の機会を 通じ周知 出雲河川事務所と共同で発表している斐伊川の洪水予報につい て、出前講座等の機会に周知	中海2	※中海については、洪水予報河川ではない ため対象外
■想定最大規模降雨の浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等									
・想定最大規模降雨における浸水想定区域図、氾濫シミュレ ーションの公表	県管理河川の想定最大規模降雨における浸水想定区域図、 氾濫シミュレーションの公表	H28年度から検討実施	鳥取県 島根県	鳥取県 島根県	△ △	・加茂川・旧加茂川の想定最大規模降雨における洪水浸水想定 区域図等を公表(年度内目標) ・意宇川洪水浸水想定区域図作成に着手	・氾濫シミュレーションを浸水ナビに登録	共通3-2	
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難 勧告等を発令する範囲の見直し	防災計画の見直し等、想定最大規模降雨における洪水浸水 想定区域図に基づく避難勧告等を発令する範囲の見直し	米子市:県管理河川の洪水浸水想定区域図 公表後より検討実施 境港市:H29年度から検討実施 松江市:県管理河川の洪水浸水想定区域図 公表後より検討実施 安来市:県管理河川の洪水浸水想定区域図 公表後より検討実施	米子市 境港市 松江市 安来市	米子市 境港市 松江市 安来市	ー △ ー -	・県管理河川での公表後、検討を実施 ・平成29年度末の県地域防災計画の修正に合わせて見直し準備 を進めた ・県管理河川での公表後、検討を実施	・県管理河川での公表後、検討を実施 ・県地域防災計画の修正に合わせて市地域防災計画を見直 す。 ・県管理河川洪水浸水想定区域図公表後より検討実施 ・県管理河川での公表後、検討を実施		
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハ ザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所へ配 付	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハ ザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所へ 配付	米子市:H31年度から検討実施 境港市:H28年度から検討実施 松江市、安来市:県管理河川の洪水浸水想 定区域図公表後より検討実施 安来市:県管理河川の洪水浸水想定区域図 公表後より検討実施	米子市 境港市 松江市 安来市	米子市 境港市 松江市 安来市	ー △ ○ -	・県管理河川での公表後、検討を実施 ・県が平成29年度中に公表予定の津波浸水想定区域図と合せて 津波・洪水ハザードマップの作成を進めた ・国交省より公表された想定最大規模降雨による浸水想定区域に ついては、平成28年度にハザードマップを修正し、公民館・ホーム ページ掲載による周知を行うとともに、出前講座でも周知を実施	・県管理河川での公表後、検討を実施 ・県が公表予定の津波浸水想定区域図と合せて津波・洪水ハ ザードマップを作成し、全戸配布することとしている。 ・県管理河川洪水浸水想定区域図公表後より検討実施 ・県管理河川での公表後、検討を実施		
・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設 の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を 対象とした避難情報の提供	洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設 の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を 対象とした避難情報の提供	米子市:県管理河川の洪水浸水想定区域図 公表後より検討実施 境港市:国からの資料提供や手法の指導の 後より順次実施 松江市:国からの資料提供や手法の指導の 後より順次実施 安来市:国からの資料提供や手法の指導の 後より順次実施	米子市 境港市 松江市 安来市	米子市 境港市 松江市 安来市	ー ー ○ △	・県管理河川での公表後、検討を実施 ・避難計画作成に係る情報提供を行った ・在住外国人向けの防災研修 ・要望により避難計画作成の支援を行った	・県管理河川での公表後、検討を実施 ・避難計画作成に係る支援を行う ・定住外国人を対象とした防災研修会の実施 ・要望により避難計画作成の支援を行う	共通4	
・夜間、荒天時における避難勧告等の発令基準の作成・避難誘導 体制の検討	夜間、荒天時における避難勧告等の発令基準の作成・避難誘導 体制の検討	米子市:H28年度から検討実施 境港市:H29年度から検討実施 松江市:H30年度 安来市:H29年度から検討実施	米子市 境港市 松江市 安来市	米子市 境港市 松江市 安来市	△ △ ー △	・県の地域防災計画修正に合せて見直した ・県地域防災計画の修正に合わせて見直した ー ・夜間、荒天時における避難勧告等の発令基準の作成・避難誘導 体制について検討	・県の地域防災計画修正に合せて見直す ・県地域防災計画の修正に合わせて見直す ・避難勧告等の判断・伝達マニュアル修正時に検討する ・夜間、荒天時における避難勧告等の発令基準の作成・避難誘導 体制について検討		

# ○「斐伊川水系中海沿岸の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会)

具体的な取組の柱		目標時期	取組機関	主務	平成29年度の進捗状況 前倒しで実施:○ 予定どおり実施:△ 作業中:△ 未着手:× H29対象外:ー	H29年度に 実施した内容	H30年度に実施する内容 (予定)	備考	備考
事項	取組内容の詳細								
・中海沿岸の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾水害を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	上流と合同で、中海沿岸の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾水害を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	H29年度から実施	協議会全体	米子市	△	・検討実施	・検討実施		
				境港市	△	・協議会での開催に協力する	・協議会での開催に協力する		
				松江市	○	・企業団体に対し、防災訓練・防災研修を実施	・商工会議所を通して企業への働きかけ		
				安来市	△	・商工会議所を通して企業への働きかけ	・商工会議所を通して企業への働きかけ		
				鳥取県	ー	・沿川自治体と協力し、商工会議所等に働きかけ出前講座を実施	・沿川自治体と協力し、商工会議所等に働きかけ出前講座を実施		
				島根県	ー	・協議会での開催に協力	・協議会での開催に協力		
				気象台	ー	・協議会の一員として連携して実施	・協議会の一員として連携して実施する		
				中国地整(出雲河川)	ー	・沿川自治体と協力し、商工会議所等に働きかけ出前講座を実施	・沿川自治体と協力し、商工会議所等に働きかけ出前講座を実施		防情課
■多様な防災活動を含むタイムラインの作成									
・河川管理者、沿岸自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの策定	上流と同様に別途検討会を立ち上げ、河川管理者、沿岸自治体、住民、交通 サービス、道路管理者等と連携したタイムラインを策定する	H30年度	協議会全体	中国地整(出雲河川)	ー		・中海タイムラインの作成		防情課
■防災教育や防災知識の普及									
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知	市のウェブサイト、出前講座、水防連絡会等を通じ、「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知を図る	市: H28年度から順次実施 県、国: H28年度から定期的に実施	協議会全体	米子市	○	・HPや出前講座等で周知を実施	・引き続き、HP等を利用して活用促進のための周知を図る		
				境港市	○	・市HPに「川の防災情報」のリンクを作成し、活用促進を図った	・引き続き、市HPや出前講座等で活用促進のための周知を図る	共通8	
				松江市	○	・想定最大規模高潮による浸水想定区域の公表後、企業団体等へ講習会を行った	・想定最大規模高潮による浸水想定区域の公表後、企業団体等へ講習会を予定		
				安来市	○	・出前講座等にて情報提供を行った	・引き続き情報提供に努める		
				鳥取県	○	・水防連絡会で周知(6月) ・要配慮者利用施設管理者および市町村担当者への説明会で周知(5月)	・引き続き、水防連絡会、要配慮者利用施設管理者および市町村担当者への説明会等で周知		
				島根県	○	・出前講座等を通じて周知	・引き続き、周知に努める		
				気象台	○	・出前講座等の機会に防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」も紹介した	・出前講座等の機会に防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」も紹介する		
				中国地整(出雲河川)	○	・洪水予報連絡会で周知	・洪水予報連絡会、出前講座等で周知		計画課・防情課
・小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の拡充	出前講座等を活用した防災教育を実施するとともに、学校教育関係者向け研修や講座等学習の場へ参加 中海の特性に合わせた教材等の作成	H28年度から順次実施	協議会全体	米子市	○	・出前講座を実施	・引き続き出前講座を実施		
				境港市	△	・教育委員会と連携手法等を検討	・教育委員会と連携手法等を検討し実施する		
				松江市	○	・地区防災訓練に併せ、本庄中学校生徒に対し防災教育を実施 ・郵便局長会が実施した防災イベント(子供向け)で出前講座実施 ・本庄小学校での防災教育を実施(H30.2月)	・教育委員会と連携手法等を検討し実施する	共通9	
				安来市	△	・中学校からの要望で、防災に関する出前講座を実施(水害については未実施)	・教育委員会と連携手法等を検討し実施する	共通9	
				鳥取県	○	・外江小学校で出前講座を実施(11月)	・出前講座等を活用した防災教育を実施するとともに、学校教育関係者向け研修や講座等学習の場へ参加		
				島根県	ー	・協議会での開催に協力	・協議会での開催に協力		
				気象台	○	・小学校高学年を対象に防災授業を実施 ・日本赤十字社と連携した気象庁WSを実施。対象は島根県東部のJRC加盟校(高校)の生徒(各校10名程度)	・小中学校向け出前講座等を実施した際に防災知識の普及啓発を図る		
				中国地整(出雲河川)	○	・松江市が松江市立本庄小学校へ出前講座を行うのに必要な資料収集及び提供を行った	・総合防災教育について順次拡大を図る		計画課・防情課
・住民の水防災意識の向上に資する出前講座等を活用した防災知識の普及	地域住民等を対象とした出前講座等を活用し防災知識の普及を図る	H28年度から定期的に実施	協議会全体	米子市	○	・住民を対象とした出前講座等で、水害に関する講義を実施した	・引き続き出前講座を実施		
				境港市	○	・防災に関する出前講座の中で水害についても説明した	・引き続き出前講座で普及を図る		
				松江市	○	・防災出前講座27回実施(9月末)	・引き続き出前講座を実施		
				安来市	○	・出前講座を実施(中海沿岸に限ったものではないが、水防災意識の向上に資する内容を含む)	・引き続き出前講座を実施		
				鳥取県	○	・防災フェスタ(9月、ウインズ)で水防災意識の啓発活動を実施(災害ビデオ、パネル展示、河川監視カメラの操作体験、ロープワーク等)	・地域住民等を対象とした出前講座等を活用し防災知識の普及を図る	共通10-2	
				島根県	○	・出前講座等により防災知識の普及を図った	・引き続き出前講座等により防災知識の普及を図る		
				気象台	○	・出前講座等により防災知識の普及啓発を図った	・地域住民向け出前講座等を実施した際に防災知識の普及啓発を図る		
				中国地整(出雲河川)	ー	・中海沿川の自治会からは出前講座の要請はなかった	・地域住民等を対象とした出前講座等を活用し防災知識の普及を図る		計画課・防情課
・地域防災リーダーの育成	市:講習会等を開催し、地域防災リーダーを育成 県、国:研修への参加及び必要に応じて研修講師の派遣	H28年度から定期的に実施	協議会全体	米子市	○	・今年度、防災リーダーの育成も兼ねた研修会を開催	・引き続き防災リーダーの育成も兼ねた研修会を開催		
				境港市	○	・防災士の資格取得を支援し、地域防災リーダーを育成した	・引き続き、防災士の資格取得を支援することで、地域防災リーダーの育成を図る	中海3	
				松江市	○	・リーダー研修開催や国・県が実施する研修に参加を呼びかけた ・市独自の地域防災リーダーを実施(H30.3)	・引き続き、リーダー研修開催や国・県が実施する研修に参加を呼びかける		
				安来市	○	・防災指導者講習会開催	・引き続き、防災指導者講習会開催予定・研修への参加呼びかけ		
				鳥取県	○	・鳥取県防災・危機管理対策交付金で市町村を支援	・避難所運営リーダー養成研修及び、防災士養成研修、地域防災リーダーのスキルアップ研修の実施 ・鳥取県防災・危機管理対策交付金で市町村の支援		
				島根県	○	・防災セミナーを開催(7月22日) ・防災士養成研修を開催(8月18.20日開催) ・避難所運営研修を開催(9月1日)	・引き続き、避難所運営リーダー養成研修及び、防災士養成研修、自主防災組織リーダー研修の実施を検討中	中海3	
				気象台	ー	・未実施(中海沿岸部において出前講座等の情報・依頼がなかった)	・関係機関が実施する自主防災組織向けの研修会に講師を派遣する		
				中国地整(出雲河川)	ー	・研修への参加養成の実績なし	・研修への参加及び必要に応じて研修講師を派遣する		計画課・防情課

# ○「斐伊川水系中海沿岸の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会)

具体的な取組の柱		目標時期	取組機関	主務	平成29年度の進捗状況 前倒しで実施:○ 予定どおり実施:○ 作業中:△ 未着手:× H29対象外:ー	H29年度に 実施した内容	H30年度に実施する内容 (予定)	備考	備考
事項	取組内容の詳細								
・河川管理に従事している職員の説明能力向上のための研修の実施	県、国：河川管理に従事している職員の説明能力向上のための研修を行い、専門知識の向上を図る 気象台：中国地整や県と連携して、研修等に講師を派遣し、気象に関する知識の向上を図る 市：県や国の主催する研修等に参加し、説明能力の向上を図る	H28年度から定期的に実施	協議会全体	米子市	○	・県や国の主催する研修等に参加した	・国や県の主催する研修等に積極的に参加する	中海4	
	境港市			○	・国や県の主催する研修等に参加した	・国や県の主催する研修等に積極的に参加する			
・市長に対し助言を行う者の育成・派遣	県、国：防災に精通した市職員の育成や、洪水時・平常時に助言を行うアドバイザーの育成・派遣について研修等を行う 気象台：中国地整や県と連携して、研修等に講師を派遣し、気象に関する知識の向上を図る 市：県や国の主催する研修等に参加し、防災に精通した市職員の育成を図る	H28年度から定期的に実施	協議会全体	松江市	○	・島根県の主催による河川実務研修に参加	・国や県の主催する研修等に積極的に参加する		
				安来市	○	・県や国の主催する研修等に参加した	・国や県の主催する研修等に積極的に参加する		
				鳥取県	○	・災害対策基本法に係る助言に関する説明会を実施(5月)	・災害対策基本法に係る助言に関する説明会を実施		
				島根県	○	・河川実務研修の実施	・河川実務研修の実施		
				気象台	○	・島根県等主催の研修等に講師を派遣した	・関係機関が実施する自主防災組織向けの研修等に講師を派遣する		
				中国地整(出雲河川)	○	・所内において、各種勉強会を実施	・引き続き、減災対策協議会で勉強会を開催する	計画課・防情課	
				米子市	○	・定期的に防災に関する研修会に職員が参加した	・引き続き研修会等に積極的に参加する	中海5	
				境港市	○	・定期的に防災に関する研修会に職員が参加した	・引き続き、研修会等に積極的に参加する		
松江市	○	・定期的に防災に関する研修会に職員が参加した	・引き続き、研修等へ積極的に参加する						
安来市	○	・県が主催する研修等に参加した	・引き続き、研修等へ積極的に参加する						
鳥取県	○	・水防連絡会を開催(6月)	・水防連絡会を開催						
島根県	○	・水防研修会の開催	・水防研修会の開催						
気象台	○	・島根県主催の水防研修会に講師を派遣した	・島根県主催の水防研修会に講師を派遣する						
中国地整(出雲河川)	○	・副所長が国交大研修への参加	・減災対策協議会で勉強会を開催する	計画課・防情課					
2. 中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組									
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備									
・水害に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備(再掲)	CCTVの増設検討(大海崎ほか)、 水位情報の公表検討(本庄ほか)	H30年度	中国地整	中国地整(出雲河川)					
・河川のリアルタイム映像の提供環境の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上(再掲)	河川のリアルタイム映像の提供環境の整備(日野川とも連携) 避難行動等に資する水位予測等の精度向上(想定最大規模高潮の浸水シミュレーションの活用や気象台とも連携)	H28年度から検討実施	中国地整	中国地整(出雲河川)					
・防災情報の周知徹底(再掲)	米子市：防災行政無線のデジタル化 境港市、松江市、安来市、鳥取県、島根県：防災メール等 国：プッシュ型の洪水予報	H28年度から検討実施	協議会全体	米子市 境港市 松江市 安来市 鳥取県 島根県 気象台 中国地整(出雲河川)					計画課・防情課
■効果的な水防活動及び水防体制の強化									
・中海沿岸の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	鳥取県、出雲河川：中海沿岸の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施 市：合同点検に参加	H28年度から定期的に実施	米子市 境港市 松江市 安来市 鳥取県 島根県 中国地整	中国地整(出雲河川)	○	・出水期までに、県や市の担当者、水防団員、地域住民等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施した。	・出水期までに、県や市の担当者、水防団員、地域住民等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施する。	共通11	管理第一課
・備蓄水防資機材情報の共有、非常時の相互支援方法の確認	水防連絡会等を活用し、備蓄水防資機材情報の共有、非常時の相互支援方法の確認を出水期前に実施	H29年度から定期的に実施	米子市 境港市 松江市 安来市 鳥取県 島根県 中国地整	中国地整(出雲河川)	○	・支援助物資情報の共有 保有資材の種類、数量、保管場所について、水防連絡会を利用し関係者に周知(保管場所への大型車両の進入可否等の情報も整理)	・支援助物資情報の共有 保有資材の種類、数量、保管場所について、水防連絡会を利用し関係者に周知(保管場所への大型車両の進入可否等の情報も整理)	共通12	管理第一課
■施設運用の確実な実施									
・排水施設の操作説明会の実施	出雲河川：排水門操作員へ排水施設の操作説明会を実施 鳥取県：排水門操作員からの求めがあれば、排水施設の操作説明会を実施 市：排水門操作員からの求めがあれば、国又は県へ操作説明会を依頼	順次実施	米子市 境港市 松江市 安来市 鳥取県 島根県 中国地整	米子市 境港市 松江市 安来市 鳥取県 島根県 中国地整(出雲河川)	— — ○ ○ ○ — ○	・未実施(操作員からの要請なし) ・平成29年度前期には操作員の交代は無かったため、未実施 ・操作員からの要望に応じて実施する ・操作員の交代があり、個別に操作の説明(引継ぎ)を行った(7月) ・個別に操作の説明(引継ぎ)を行った。 ・H29.5 樋門電動化に伴い、操作員説明会を実施 ・未実施(操作員からの要請なし) ・出水期前に委託先である市町と操作員合同で現地操作説明会を実施	・操作員からの要望に応じて実施する ・操作員からの求めがあれば、国又は県へ操作説明会を依頼する。 ・操作員等からの要請があれば説明会を実施 ・操作員等からの要請があれば説明会を実施 ・出水期前に委託先である市町と操作員合同で現地操作説明会を実施予定	中海6	管理第一課

## ○「斐伊川水系中海沿岸の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会)

具体的な取組の柱		目標時期	取組機関	主務	平成29年度の進捗状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× H29対象外：-	H29年度に 実施した内容	H30年度に実施する内容 (予定)	備考	備考
事項	取組内容の詳細								
3. 予測しづらい高潮への対応能力を高める取組									
■高潮に対するハード対策の促進									
・中海湖岸堤整備(再掲)	今後概ね5年間で整備する箇所 短期：西工業団地、葭津、江島、長海 短中期：米子港、安来 中期：大海崎	順次実施	中国地整	中国地整(出雲河川)	○	・整備計画に基づき順次実施	・整備計画に基づき順次実施		工務課
■想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表等									
・高潮の予測・予報手法の検討	シミュレーションモデルを活用した高潮の予測・予報手法を検討	H28年度から検討実施	国交省	中国地整(出雲河川)	△	最大規模の台風モデルの設定と日本海側の高潮の再現について検討を行った。	H29年度実施内容(日本海側の高潮の再現)によるモデルを構築して氾濫解析を行い、浸水想定区域図を作成する。	中海7	計画課
・想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表	想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表	H29年度	国交省	中国地整(出雲河川)	△	平成30年度の算出結果により公表を検討	算出結果により公表を検討	中海7	計画課
○新たな取組									
・防災気象情報の改善	防災気象情報を新たなステージに対応する改善を実施し、気象庁HP等で提供	H29年度	気象庁	気象台	(完)	警報級の可能性、危険度を色分けした時系列(5/17から)、大雨警報・洪水警報の危険度分布(7/4から)、大雨・洪水警報及び大雨特別警報の改善(7/7から)提供開始		共通13	